

## 豊前街道顕彰会主催 豊前街道散策の旅

南関町「御高札場跡」から、みやま市「松風の関」までの約4.5kmの豊前街道区間を往復する歴史散策の旅です。

**と き** 1月23日(土) 午前9時集合 昼に解散予定

**集合場所** 南関町公民館駐車場

**コース** 「御高札場跡」→「南関御番所跡」→「西福寺跡・久野次郎左衛門の墓」→「十一里木跡」→「湯谷柳川領境界石」→「松風の関」【往復】 → → → 「南関御茶屋跡」解散

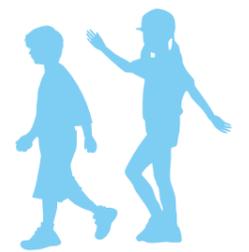
**募集人員** 先着30人

**申込締切** 1月15日(金)

**参加料** 100円(一日保険代)

**その他** 飲み物などは各自で準備をお願いします。

**申込方法** 電話で南関町教育委員会へ申し込んでください。



申し込み・問い合わせ先 南関町 教育課 文化財係(豊前街道顕彰会事務局) ☎0968・53・0007

## ローマ法王に米を食べさせた男 過疎の村を救ったスーパー公務員 高野誠鮮氏に学ぶ農業のこれからと6次産業化

唐沢寿明さん主演のドラマ「ナポレオンの村」のモデルとしても有名な「ローマ法王に米を食べさせた男」、高野誠鮮氏が和歌山県にやってきました！ドラマの元となった消滅寸前の限界集落を立て直したスーパー公務員は何をしたか？人間が起こしたことなら人間がなんとかできる！新しい挑戦に必要なこととは？限界集落を立て直す「できない」を可能に変えるヒントをお話しいたします。

**と き** 1月30日(土)  
午後6時～8時(午後5時30分開場)

**ところ** 和歌山県中央公民館 大会議室

**対象** 農家・事業者など観覧を希望する人

**定員** 120人

**申込** 事前申し込みが必要です  
(詳しくは、下記の問い合わせ先まで連絡ください)

**締切** 1月25日(月)

**参加費** 無料



高野 誠鮮氏 著者  
「ローマ法王に米を食べさせた男」

申し込み・問い合わせ先 和歌山県地域雇用創造協議会 ☎0968・86・5727

### 歴史調査の楽しみ方

# 江栗城跡

27

## 大田 幸博

(元・菊水町史編集委員会副委員長)

**今** 年も宜しくお願い致します。調査は、伐採作業が済んだ箇所を必死に追いかけています。「城尾」地区の解明も、かなり進みました。

### 城尾の調査

**南東側斜面**：伐採箇所は、全部、調査しました。造成地と緩傾斜地の境目は、登城道Bです。それから下位は、最大で長さ15mの緩傾斜地になります。万一、転ぶと、県道まで一気に滑落しそうで、調査の際は、気を使いました。絶壁縁から道路までの高低差は、17mもあります。そこで、緩傾斜地であっても、手を加える必要が無いと判断されたのでしょうか。当時、樹木は、生育していませんので、ここからの菊池川の眺めは、絶景であったと思われます。

**西側斜面**：地形は、南東側斜面と同じですが、中位から下位にかけて、造成の仕方が全く異なります。縄張りの取り方には、共通性が無い事が分かります。

上位は、緩斜面に、⑧・⑭・⑰の造成地が連なります。ところが、⑭・⑰の縁に崖線があり、斜面は、中位から下位にかけて、大きく削り落されています。

法面は、高さ5m程ですが、その裾部に、犬走りの様な⑳が、造成されています(端

部の伐採が終わっていませんが、㉓の北東下まで延びています)。

そして、これから高さ2mの法面下に、大土木工事がなされた造成地㉑があります。緩傾斜地を大胆にカットして、まっ平らな平地に仕上げられています。特筆すべき点は、西縁下が南東側斜面と同様に、凝灰岩の絶壁である事です(迫地との高低差は、これから調査します)。

㉓は、傾斜地の途中に位置する造成地です。この個所に限っては、凝灰岩の絶壁に至るまで、後、数段の造成地があります。一方、城尾先端部には、㉑の段下がり個所に、小段のような㉒が造成されています。

### 江栗城の正月

大学の後輩で、文化庁の調査官から鶴見大学教授に転じた伊藤正義氏は、いつぞや城の正月の話をしました。「城と麓集落(中世の城下町)がセットになった総構えの城は、有事の際は、集落も戦いの場になりますので、団結力が強いのです。正月には、本丸に上がって、領主・家臣団・領民が盃を交わし、新年を祝ったようです」。

実際、天草五人衆のリーダーであった志岐麟泉は、一時期、キリスト教の信者でした。その時分麟泉は、修道士を館に招

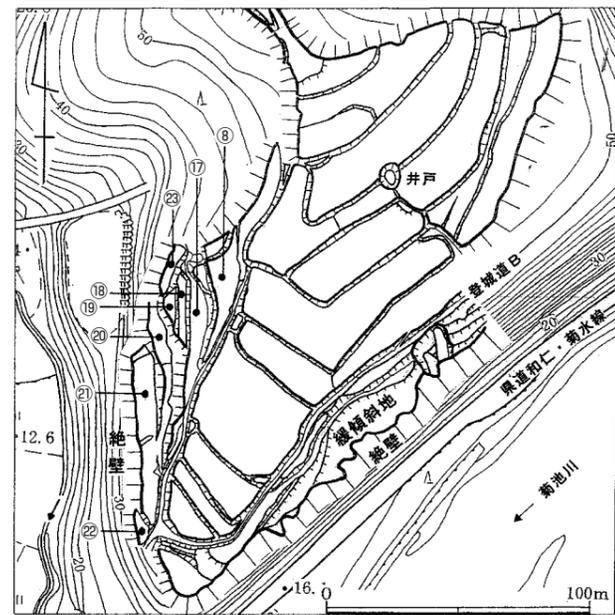


写真 造成地㉑

| 段差 (m) | 区画   | 長軸 (m) | 短軸 (m) |     |
|--------|------|--------|--------|-----|
| ⑧-⑭    | 1.94 | ⑭      | 51     | 6.5 |
| ⑭-⑰    | 1.65 | ⑯      | 29     | 3.5 |
| ⑰-⑱    | 1.35 | ⑲      | 18     | 5   |
| ⑱-㉓    | 1.60 | ㉒      | (75)   | (6) |
| ⑰-㉑    | 5.11 | ㉑      | 65     | 8   |
| ㉑-㉒    | 2.53 | ㉒      | 13     | 4.5 |
| ㉒-㉓    | 1.94 | ㉓      | 20     | 6   |

(単位:1m)

区画間の段差 各区画の規模



江栗城跡Ⅲ郭

き、家臣領民を大勢集めて、講話を聞いています。中世は、大らかだったのです。**兵庫県の竹田城** 先月の姫路城に続いて、新年号は、竹田城の見学記を書きます。標高353.7mの国史跡の中世山城です。雲海に浮かぶ山城で知られ、「天空の城」「日本のマチュピチュ」とも呼ばれます。角川映画「天と地」と、高倉健主演映画「あなたへのロケ地にもなり、へんぴな場所にありますが大勢の観光客が押し掛けています。

各郭に築かれた石垣は、とても綺麗で、崩れた箇所は、殆どありません。しかし、近年の整備事業によるもので、パンフレットに少し触れてあるだけです。雲海に浮かぶ山城は、普段、観光客が、決して目に出来る光景ではありません。飛行機からでしょうか。周囲の高い山からでしょうか。巧みな宣伝がなされています。付記：寒くなりました。冬将軍も間近です。